

昭和33年
唄／松山恵子

だから言ったじゃないの

松井由利夫 作詞
島田逸平 作曲

Andantino

The musical score consists of eight staves of music for a single voice. The key signature is G major (one sharp). The time signature varies between 2/4 and 3/4. The vocal line includes several melodic phrases with lyrics written below them. The lyrics are:

あんた ないでんのね だから いったじゃないの
みなと の-----さか---ばへ
のみーに---く---るー
おとこなんかの いうことを バカネ ほんきに
一 ほんきに するなーん て

The lyrics are presented in three columns corresponding to the vocal parts shown in the score. The first column (top) starts with "まったくーあんたーはうぶなのーねー" and continues with "つみなー やつだよーかもめどーりー". The second column (middle) starts with "あんた泣いてんのねー" and continues with "言つてもむだわ". The third column (bottom) starts with "だから言つたじやないの" and continues with "港の恋なんか". The lyrics are:

1 あんた泣いてんのねー
だから言つたじやないの
ほんきにほんきにするなんて
港の酒場へ飲みにくる
男なんかの言うことを
罪なやつだよ
2 あんた泣いてんのねー^{ほんきにほんきにするなんて}
だから言つたじやないの
男の言葉にだまされて
さんざわたしも泣かされた
今さら今さらぐちなんか
言つてもむだわ
3 あんた泣いてんのねー^{みなどんな女は}
だから言つたじやないの
めそめそしないで捨てちゃいな
何いなにさ港の恋なんか
何時まで何時まで泣いてんの
どんなにこがれて待つたとて
帰るもんかよ
あとの男

